

徳島県立病院医療安全対策委員会

●開催日時：令和3年11月8日（月）午後6時55分から午後8時40分まで

●場 所：徳島県医師会館 4階 研修室

●出席者：

（委員）

会 長	一般社団法人徳島県医師会常任理事（医療安全担当）	石 本 寛 子
副会長	徳島赤十字ひのみね総合療育センター園長	加 藤 真 介
	徳島大学大学院 医歯薬学研究部教授	岩 佐 幸 恵
	弁護士	田 中 浩 三
	公益社団法人徳島県看護協会 第一副会長	木 田 菊 恵
	一般社団法人徳島県薬剤師会 理事	中 井 久 美
	徳島赤十字病院 医薬品情報管理係長	萩 歩 美

（病院局）

所 属	職 名	氏 名
病院局	病院事業管理者	北畑 洋
	病院局長	新居 徹也
	副局長	阿宮 広明
	次長（総務課長事務取扱）	松本 光裕
病院局総務課	副課長	高石 充代
	課長補佐（政策調整担当）	岡本恵美子
中央病院	病院長	葉久 貴司
	副院長（医療安全センター長）	前川 正彦
	事務局長	東條 正芳
	事務局次長（医療安全センター副センター長）	藤井 博
	看護局次長（医療安全センター副センター長）	岩本 尚美
三好病院	病院長	住友 正幸
	事務局長	来島 努
	看護局長補佐兼看護師長（医療安全センター副センター長）	岡崎 和世
海部病院	病院長	浦岡 秀行
	事務局長	村上 正浩
	副看護師長（医療安全センター副センター長）	村上まどか

●会議の概要

1 開会

2 北畑病院事業管理者あいさつ

3 議事

(1) 県立病院における医療安全対策の取組みについて

医療安全対策の取組みについて各病院から説明があり、その後質疑・意見交換を行った。

○質疑

- ・せん妄対策の取組状況について
- ・内服薬1人チェックにおけるインシデント・アクシデント件数増加に関する評価について
- ・画像診断レポート確認におけるシステム確立の具体的内容について

○意見

- ・せん妄の要因については、医師も含めて啓発活動を行っていくことが大切である。

(2) 令和2年度県立病院における医療事故の包括的公表について

①インシデント・アクシデントの件数について

②アクシデントの概要及び再発防止策について

包括的公表案について事務局等から説明があり、その後質疑・意見交換を行った。

○質疑

- ・研修医に関するアクシデントの要因について
- ・ヒューマリンRの過量投与の要因について
- ・在宅患者の薬剤過量投与の要因について
- ・CT等の未読レポートの開封確認体制の状況について
- ・検査時の医療従事者による確認徹底のための記録状況について

○意見

- ・レポートの未確認対策については、他にチェックする方法はないか。人の力ではどこかで漏れると思われ、システム的にもっと改善できないか。
- ・検査体制の確認を照合するように記録をする等の改善をしてもいい。

○決定事項

包括的公表案資料について原案どおりで決定された。

(3) 個別公表した医療事故について

個別公表した医療事故の概要について、事務局等から説明があり、その後質疑・意見交換を行った。

○質疑

・今回の事故における担当医のCTレポートへの対応状況について

○意見

・再発防止策の医療安全センターが重要なキーワードの記載があるレポートを継続的に確認することは、過重業務になり得る可能性がある。

(4) その他

○意見

- ・レベル0の項目の報告増加に向けた取組について、その成果を期待したい。
- ・インシデント発生の振り返りの視点により、新人教育に繋げていけたらいい。
- ・重大なCTレポートがカラーで表示される等の工夫を系統的にできないか。
- ・3病院の取組で効果のあることは3病院共通で取り組み、今年度の共通目標（医師の報告数）の取組について期待したい。

4 北畑病院事業管理者 閉会あいさつ

5 閉会

なし